

あぶたんつうしん

仙台南部流域治水出張所だより～♪

272 Go!

発行日：令和８年１０月２９日

発　行：国土交通省東北地方整備局　仙台河川国道事務所　　仙台南部流域治水出張所
〒989-2441　岩沼市館下１丁目２番９号　☎0223-22-2801 FAX:0223-22-2802

9月は降水量が多く、日照時間の少ない月でした。
あぶたんの独自観測では、朝から夕方まで雨が降らなかった日はたったの２日！

大雨となったのは２回。９月７日の宮城県と福島県全域での大雨では、出張所管内の押分水門・排水機場が洪水警戒体制となり、水門を開放して五間堀川の水を阿武隈川へ排出しました。

また、９月２１日は、宮城県ならびに阿武隈川上流の福島県中通り地域で大雨が降ったため、阿武隈川の水位が上昇、深川排水樋管と阿武隈大堰で再び洪水警戒体制となりました。

阿武隈大堰では、すべてのゲートを開いて川の水を流下させました。１０門すべてを同時に開放するような大雨は、数年に１度のことです。９月に降った２度の大雨は、どちらも全ゲート開放で対応しなければならない、まれにみる大雨でした。



深川排水樋管

土砂や流木で河川がせき止められて起こるはん濫の増加を受け、国土交通省は河川浸水想定の手引きを改訂しました。
これにより、都道府県が浸水想定区域図を見直し、新たな浸水想定区域図をもとに、市区町村がハザードマップを更新して、避難やまちづくりに活かします。

10月５日、総合防災訓練を実施しました



総合防災訓練



津波警報（訓練用）を受信した新浜水門が、自動で閉門する様子を、遠隔（出張所）で確認しています

毎年９月１日に予定されている総合防災訓練。
今年は熊本地震の復旧支援対応のため、１０月に延期して行われました。
『宮城県沖で地震発生（震度６強）』という想定のもと、道路で河川で海岸で、被害の調査から応急復旧までの一連の流れを、丸一日かけてなぞらえます。
管轄に海岸と河川を擁する仙台南部流域治水出張所では、海岸の津波対応訓練に加え、新浜水門の自動閉門（津波遡上対応）、上流の工場損壊による川への化学物質混入（水質汚染）、阿武隈大堰や堤防の緊急点検訓練を行いました。



阿武隈大堰内での緊急設備点検

阿武隈川の水質汚染の原因は **8** 割以上が『油類の流出』です

灯油流出事故多発の時期

ホームタンクからポリタンクに小分けする間に付近の片付けをしているとあふれてしまった…

バルブを閉めたつもりが閉まってなかった…



回収や処理にかかる費用は
原因者の負担です

原因の多くはうっかりミスや故障です
シーズン前にホームタンクの点検を！！

亘理町立逢隈中学校より

109 名の見学者

阿武隈大堰



１０月１６日、阿武隈大堰近くにある逢隈中学校の１年生が見学に来てくれました。普段は入れない操作室や管理橋を渡って、施設についての説明を受けました。地元にこんな施設があること、地域を水害から守る仕事があることを知ってもらえたのではないでしょうか。



大きな声の挨拶いっぱいでたくさん元気をもらえたっちゃ！

この仕事の苦労はなんですか？
9月の大雨では、堰操作のために昼夜を問わずトータル6日間この庁舎に詰めていました。常に状況を把握する必要があり苦労しましたが、地域の安全を守る重要な役割があります。

庁舎敷地内にあるレールはなんですか？
ゲート整備の時に使う、予備ゲートを引き出すためのレールです。

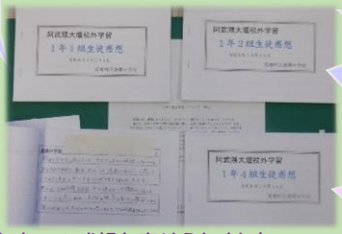
バスは釣れますか？
大堰上流にいます。
が、釣りは立入禁止区域外でお願いします。危険です。

テレビ画面に映っている監視カメラの映像は今の映像ですか？
リアルタイムの映像です。
ゲートの開度状況や周囲の状況を確認しています。

そして見学から１週間後。逢隈中学校から、見学のお礼状と生徒さんの感想集をいただきました（嬉）！

管理橋から見るゲートの大きさや水の流れは、迫力があって楽しかった！

この施設ひとつにたくさんの人が関わりあって、自分達の生活が支えられているのだと思った。



普段は立入禁止の管理橋を渡れてうれしかった！

これまで「ただそこにある施設」だったのが、今回の見学でいろいろ知ることができた。堰管理は重大な仕事で、感謝したいと思った。

操作室のたくさんボタンがある操作卓やリアルタイムの映像がすごかった！

魚道やゲートの巻上機、橋から見る水の美しさへの感想も寄せられました。

阿武隈大堰見学学習についてはこちら↓

川しごと人

川でみかける働く人々。お仕事中なのはわかるけど、
な～にやってんだべ？ と思ったことありませんか？

～ 河川維持工事業者 ～



キレイに草刈りされた堤防で刈草を集める人たち。
緑の機械に入れられた刈草が、俵状になって出てきます。
この方たちは、**集草作業中**の河川維持工事業者。
刈ったバラバラの草を俵状にまとめることで積込みや運搬を容易にし、刈草無償提供の取組みにつなげます。
圧縮して容積を小さくし、少ない運搬回数で資源として引き渡せれば、エコエコ(economical&eco-friendly)になります！

ただ「草が邪魔だから刈ってる」と思われがち

堤防除草はなんのため？

よくある **3** つの誤解とは



誤解 1

美観のための除草でしょ？

【事実】

地面を見やすくし、堤防にできた亀裂や漏水を発見しやすくための除草です。

誤解 2

除草剤を使えば効率的だよね？

【事実】

成分が川に流出すると、周辺の農作物や生態系に悪影響を与えることがあるため、機械で刈り取ります。

誤解 3

草は根こそぎ抜いちゃえば？

【事実】

土でできている堤防には「シバ(丈の短い草)」が必要です。シバの根があることで、堤防が強固に保たれます。

背の高い雑草を放置すると、冬に枯れて根が腐ったところが空洞となり、そこに浸水して堤防が脆くなります。
はん濫からまちを守るための堤防の状態確認をしやすくするために、除草しているのです。

景観の向上、花粉や害虫の抑制はオマケの効果だっちゃ～